

# かがやき通信

Vol.13

八千代市議会議員

## 山口いさむ

総務常任委員会副委員長、会派 新未来 代表



Yamaguchi Isamu

山口いさむ

プロフィール PROFILE

- 生年月日 昭和42年 4月11日  
平成 3年 桜美林大学経済学部卒業  
在学中 米国オハイオ・ドミニカンカレッジに留学  
平成 6年 八千代市議会議員 初当選  
平成 7年 八千代国際大学（現秀明大学）大学院修士課程修了  
国際政治経済学 修士号取得  
平成22年 八千代市議会議員 2期目 当選  
平成26年 八千代市議会議員 3期目 当選



服部新市長が誕生し、初めての議会となつた 6月議会及び新市政誕生後、3ヶ月が経過した9月議会で、山口いさむは一般質問に登壇し、新市長の公約や、地域の諸課題について質問しました。その一部を以下紹介します。

### 1. 小中学校へのエアコン、一般教室への設置拡大と計画の前倒しを！

5月に行われた市長選で当時の服部候補は、前秋葉市政を「4年間に及んだ市政の停滞」と評し、批判していました。

このことを受け、新市長との初めての議会となつた6月議会で山口いさむは、

停滞との認識であった市政を改革するのであれば、現在の計画（総合計画後期実施計画）を変更するべきで、もし変更するならば市長選の重要公約の中でも財政措置のみによって拡大や前倒しが可能な小中学校への現行エアコン設置計画の見直しを行ふべきであると述べました。その中で山口いさむは、現在のエアコン設置計画では音楽室や職員室等のみの設置計画であるので一般教室への設置拡大をするべきではないか、また計画自体を前倒しするべきではないか、

として見解を求めました。それに対し服部市長は、計画変更はしていくがどのような施作を変更するのかについては全く言及しませんでした。また続く先の9月議会においても同じ質問をしましたが、全く同じ返答で、3か月たっても重要公約の推進が全くなされていないと指摘しました。

市民と共に歩む！！  
**山口いさむ後援会**

〒276-0032 八千代市八千代台東1-7-2  
TEL:047-485-3833 FAX:047-485-8884  
E-mail isamu@w6.dion.ne.jp

## 2. 服部市長の最重要公約、東葉線の運賃値下げと京成線の高架化について質問！

市長選の最重要公約と言っていい東葉線の運賃値下げ（勝田台～大手町間 310円）と八千代台駅を始めとする京成線の高架化及び駅周辺再開発について、服部市長は「運賃を値下げできるのは私しかいない」、「京成線沿線地域にかつての活気を取り戻す」と初議会の6月議会で所信表明されました。

これを受け、山口いさむは6月、9月の両議会で質問を行い、その施作の具体的な内容について市民に情報開示するよう求めました。ご存知のようにこれらの公約は、市がいくらしたいと言っても東葉線、京成線という他の法人企業が協力しなければ実現できるものではありません。しかしながら両議会の議論を通して判明したことは、新市政誕生3か月を経ても両鉄道会社との交渉どころかそのような意思を伝えていないこと、また実現までのスケジュールや財源負担などの計画は全く進捗していないということです。唯一、市長の答弁で判明したことは、「東葉線の運賃値下げは4年間ではできないかもしれないが目途は付けたい」というもので、その目途についても4年間でどこまで進捗させるのかということについては言及がありませんでした。

山口いさむは、これでは市民がこの公約の進捗を確認できない、多くの市民がこの公約に期待を寄せて服部市政を誕生させたのであるから、実現までの過程においても情報開示をしっかりとしていくべきであると指摘しました。

## 3. 高齢者ための介護予防サロンが八千代台東4丁目にオープン



介護予防サロンがオープン（八千代台東4丁目）

山口いさむは、一般質問等において常に地域課題を取り入れ質問をしています。そのような中で長年、訴えてきた政策が実現し、このほど地元八千代台東南地区に新たな施設が2つ誕生することになりました。その1つは、旧八千代台東学童保育所跡地を利用しての高齢者施設、介護予防サロンのオープンです。数年前に学童保育所の八千代台東小学校敷地内への移転計画が決定したころ、地域の長寿団体幹部の方々より跡地を高齢者団体の活動場所や多くの高齢者が利用できる高齢者施設として利用できないかとの申し出を受け十数回にわたる市側との交渉や一般質問などでの要請を行ってきました。

この度、長寿会等の高齢者団体の活動拠点と共に、地元の福祉団体等の方々とも連携をして、地域高齢者の元気を支えるために運営される介護予防サロンとしてオープンすることになりました。高齢化率の高い八千代台東南地区の今後の高齢者対策拠点となっていくことが期待されます。

## 4. 子育て支援の地域拠点、八千代台保育園が建て替えられて新しくなります！

もう1つは、八千代台東1丁目にある八千代台保育園の建て替えです。この八千代台保育園については、山口いさむ自身が息子を議会前に連れて行き、終了後お迎えに行くなど、5年間に渡る送り迎えや保護者会活動などを通して、施設老朽化の現状と保護者の声を目の当たりにし、改修などを訴えてきました。

今回、建て替えという一番良い形でリニューアルされることになりました。また、建て替えによる園児の八千代台南保育園への一時受け入れに伴い、一定期間閉鎖される南保育園併設の子育て支援センター『あいあい』についても、可能な限り地域の施設で子育て支援の継続的活動が行えるよう要請をおこない、八千代台東南公共センター八千代台南公会堂、八千代台東南自治会館、八千代台東町会館などでの代替事業が行われることになりました。



新しく建て替えられる八千代台保育園（八千代台東1丁目）